

【FISA01】

## 128. 部下の状況に合わせる「状況対応リーダーシップ」研修

### 1. 研修要領

・ITSS	-
・研修実施日	2023年07月25日(火)
・研修実施時間・日数	9:30 ~ 16:30 (6時間/日)
・研修会場	福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室
・研修受講料(税別・テキスト代込)	27,900円(FISA会員) 31,000円(FISA非会員)

### 2. 対象者

- ・チームリーダー及びプロジェクトリーダーとしてリーダーシップ及び組織活性化を高めたい方
- ・部下のスキル指導やモチベーションアップに課題を感じている方
- ・リーダーとしての指示や支援を効果的にメンバーに発揮したいと考えている方

### 3. カリキュラムの概要

ケン・ブランチャード(Ken Blanchard)氏によって開発されたリーダーシップ理論SLII®に沿って学習します。部下の状況に応じて、上司としてのサポートの仕方も変えていく必要があるという考え方です。部下の状況は意欲と技能によって変化します。この組み合わせによって、リーダーは指示的行動と支援的行動の異なった対応をしていきます。部下の状況は以下開発段階の4つに分類します。SL理論をベースに、『個』に視点を置いたリーダーシップの発揮を目的とした研修です。

### 4. カリキュラムの詳細

1日間(6時間)

	科目	時間	科目の内容
1 日 目	1. 「個」を活かす人材開発の時代	1.0h	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これからのマネジメントスタイル</li> <li>・「個」の時代</li> <li>・リーダーシップの定義</li> <li>・リーダーの基本態度である心理的安全性の維持</li> </ul>
	2. 状況に応じたリーダーシップの発揮	1.5h	<ul style="list-style-type: none"> <li>・状況対応型リーダーシップ(SL理論)とは</li> <li>・理論の概要</li> <li>・メンバーの状況を知る: 開発レベルの診断</li> <li>・練習問題</li> </ul>
	3. 効果的リーダーシップ	1.5h	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メンバーの開発レベルとリーダーシップの発揮</li> <li>・指導と支援の使い分け</li> <li>・教示型、コーチ型、支援型、委任型のポイント</li> </ul>
	4. 職場でのソーシャルスタイル活用	1.5h	<ul style="list-style-type: none"> <li>・褒める、フィードバック、励まし</li> <li>・ケース別判定事例</li> <li>・部下と面談ロールプレイ</li> <li>・メンバーが信頼する言葉と行動</li> </ul>
	5. まとめ	0.5h	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質疑応答</li> <li>・振り返り、今後の課題</li> </ul>
	計	6.0Hr	

※最低開催人数は4名とさせていただきます。中止の場合は、開催日の2週間前までにご連絡させていただきます。

※改善のためカリキュラムは予告なく変更させていただくことがあります。

### 5. 使用教材

オリジナルテキスト

### 6. 到達目標

1. メンバーの成熟度によって、リーダーとしての振る舞いを変える技術が身につく
2. リーダーシップ・スタイル診断により他者視点から自己のスタイルを見直すことができる
3. いつでも、誰にでも同じ指導ではなく、部下の状況に応じて効果的な育成ができる